

社会資本総合整備計画

平成25年3月26日

計画の名称	1 明石市公共下水道 ～次代へつなぐ持続可能な下水道の構築～		
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度 (5年間)	交付対象	明石市
計画の目標	公衆衛生上の安全確保・生活環境の改善・施設空間の有効利用などを通じ『安全・安心・快適なまちづくり』と『良好な環境の創出』に取り組み、『健全かつ持続可能な都市の発展』に貢献することで、『次代へつなぐ持続可能な下水道の構築』を目指す。		

計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> ・明石市域における下水道処理人口普及率を、98.8%から99.9%を目指し整備する。 ・下水道による都市浸水対策の達成率を47%(H22)から51%(H26)を目指し整備する。 ・明石市域における公共下水道のうち、改築が必要な老朽管の改築達成度100%を目指し整備する。 ・明石市公共下水道合流区域における、汚濁負荷量改善済み面積を0.7%から100%を目指し整備する。 ・明石市域の浄化センター、ポンプ場のうち改築が必要な施設の改築達成度100%を目指し整備する。 ・明石市内の一般家庭への雨水貯留タンク設置助成に対し、目標合計貯留容量30%を目指し、一般市民への理解と協力を求める。
-----------------	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)							
明石市域における全市人口に対する下水道処理区域内人口の割合を示すもの。 下水道処理人口普及率 (%) = (下水道処理区域内人口)/(全市域人口)*100 (%)	98.8 %	99.2 %	99.9 %							
都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、概ね7年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積の割合。 下水道による都市浸水対策達成率 (%) = (概ね7年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積(ha)) / (都市浸水対策を実施すべき区域の面積(ha))	47 %	48 %	51 %							
明石市域における公共下水道のうち、事業期間内において改築すべき老朽管の改築達成度を示すもの。 老朽管改築達成度 (%) = (目標年次における改築済み老朽管延長 km)/(H22～26年度に改築すべき老朽管延長 km)*100 (%)	0 %	60 %	100 %							
明石市域における合流区域の合流式下水道改善率 合流式下水道改善率 (%) = (合流区域における汚濁負荷量改善済み面積ha)/(合流区域面積ha)*100 (%) ※合流改善面積=合流区域面積*汚濁負荷量削減率	0.7 %	80 %	100 %							
明石市域の管理施設である浄化センター・ポンプ場のうち、事業期間内において新設・改築すべき浄化センター・ポンプ場の、改築達成度を示すもの。 施設改築達成度 (%) = (目標年次における改築済み施設数)/(H22～26年度に改築すべき施設数)*100 (%) ※H22～26年度に改築すべき施設数：各浄化センター・ポンプ場内の新築改築すべき施設数	0 %	50 %	100 %							
明石市内の自宅への雨水貯留タンク設置者に対するの助成に関する達成度を示すもの。 雨水貯留タンク設置容量達成度 (%) = (目標年次における助成し設置したタンク貯留容量 (t))/(助成し設置したタンク貯留目標総容量 (t))*100 (%) ※タンク貯留容量(平均100ℓ換算・目標300基)	0 %	50 %	100 %							
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,896.50 百万円	A	1,876.50 百万円	B	0.00 百万円	C	20.00 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	1.05 %

交付対象事業																	
A 公共下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
A1	下水道	一般	明石市	直接	-	汚水	新設	管渠(汚水管)整備事業	汚水管φ200 L=2000m 区画整理事業地内、河川縦断占用区域、未普及区域解消	明石市						542.50	
A2	下水道	一般	明石市	直接	-	雨水	新設	雨水整備事業	φ250～2,000 L=4500m 雨水管および雨水幹線	明石市						254.00	
A3	下水道	一般	明石市	直接	-	汚水	改築	老朽管渠改築事業	φ250～3,000 L=4000m 老朽管渠・人孔等の改築・更生および蓋替え等の整備	明石市						308.00	長寿命化
A4	下水道	一般	明石市	直接	-	合流	新設	合流式下水道改善事業	φ250～3,000 L=4000m 合流地域における雨水管および雨水幹線整備	明石市						20.00	緊急合流改善
A5-2	下水道	一般	明石市	直接	-	処理場	改築	船上浄化センター整備事業	汚水沈砂池、耐震補強、沈砂池改築、3W法導入等	明石市						382.00	長寿命化
A5-3	下水道	一般	明石市	直接	-	処理場	改築	大久保浄化センター整備事業	濃縮設備、中央監視制御、沈砂池、汚泥濃縮・脱水設備等	明石市						166.00	長寿命化
A5-4	下水道	一般	明石市	直接	-	処理場	改築	二見浄化センター整備事業	濃縮設備、中央監視制御、沈砂池、汚泥濃縮・脱水設備等	明石市						31.00	長寿命化
A5-5	下水道	一般	明石市	直接	-	ポンプ場	改築	朝霧ポンプ場整備事業	脱臭設備改築、長寿命化計画策定	明石市						43.00	長寿命化
A5-6	下水道	一般	明石市	直接	-	ポンプ場	改築	林ポンプ場整備事業	長寿命化計画策定	明石市						3.00	長寿命化
A5-7	下水道	一般	明石市	直接	-	ポンプ場	改築	藤江ポンプ場整備事業	長寿命化計画策定	明石市						2.00	長寿命化
A5-8	下水道	一般	明石市	直接	-	ポンプ場	改築	谷八木ポンプ場整備事業	長寿命化計画策定	明石市						3.00	長寿命化
A5-9	下水道	一般	明石市	直接	-	ポンプ場	改築	江井島ポンプ場整備事業	動力制御等	明石市						102.00	長寿命化
A5-10	下水道	一般	明石市	直接	-	ポンプ場	改築	西岡ポンプ場整備事業	管理等防水改築等	明石市						19.00	長寿命化
A6	下水道	一般	明石市	間接	個人	分流・合流	助成	雨水貯留タンク助成事業	個人設置の雨水貯留タンクに関する助成 総費用の1/3助成 年50～80件程度を目指す	明石市						1.00	新世代
											小計 (下水道事業)		1,876.50				
											合計		1,876.50				

B 関連社会資本整備事業										事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	H22	H23	H24	H25	H26		
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	

C 効果促進事業										事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	H22	H23	H24	H25	H26		
C1	下水道	一般	明石市	直接	-	新設	小規模な下水道の整備	枝線の一体的に整備による下水道未普及地域の解消 汚水管 φ150~200 L=1000m	明石市						20.00	
合計																20.00
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
C1	基幹事業(A1)と接続する枝線整備を一体施工することで、明石市域内の下水道未普及地域のさらなる解消を図る。															

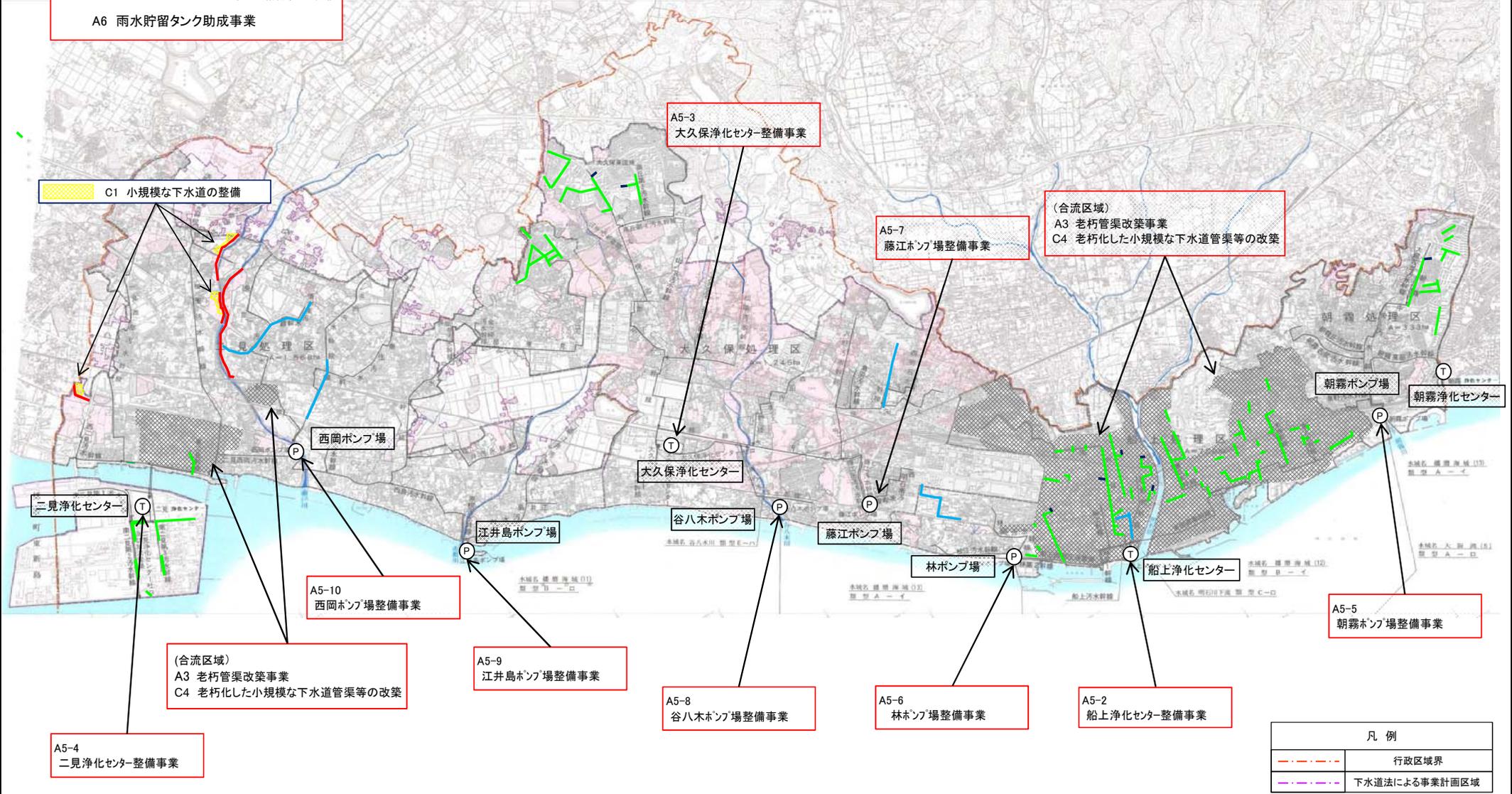
その他関連する事業																
計画等の名称		明石市公共下水道 ーいつまでも市民の安全・安心を支える下水道ー(防災・安全)														
事業種別		交付対象		要素となる事業名		市町村名									全体事業費 (百万円)	備考
A'2	下水道		明石市		雨水整備事業		明石市								6,184.20	防災・安全移行先
A'3	下水道		明石市		老朽管渠改築事業		明石市								1,515.80	防災・安全移行先
A'4	下水道		明石市		合流式下水道改善事業		明石市								577.30	防災・安全移行先
A'5-1	下水道		明石市		朝霧浄化センター整備事業		明石市								465.00	防災・安全移行先
A'5-2	下水道		明石市		船上浄化センター整備事業		明石市								307.20	防災・安全移行先
A'5-3	下水道		明石市		大久保浄化センター整備事業		明石市								1,685.30	防災・安全移行先
A'5-4	下水道		明石市		二見浄化センター整備事業		明石市								2,098.66	防災・安全移行先
A'5-8	下水道		明石市		谷八木ポンプ場整備事業		明石市								100.00	防災・安全移行先
A'6	下水道		明石市		雨水貯留タンク助成事業		明石市								10.00	防災・安全移行先
小計(下水道事業)															12,943.46	
合計																12,943.46

A'	12,943.46 百万円	B'	0.00 百万円	C'	0.00 百万円	$(C+C') / ((A+A') + (B+B') + (C+C'))$	0.13 %
----	---------------	----	----------	----	----------	---------------------------------------	--------

(参考図面)

計画の名称	明石市公共下水道 ～次代へつなぐ持続可能な下水道の構築～		
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度 (5年間)	交付対象	明石市

- (市内全域)
- A1 管渠(污水管)整備事業
 - A2 雨水整備事業
 - A3 老朽管渠改築事業
- (主要な整備管渠のみ記載)
- A6 雨水貯留タンク助成事業



凡例	
	行政区境界
	下水道法による事業計画区域

社会資本整備総合交付金チェックシート

(水の安全・安心基盤整備(下水道関係))

計画の名称： 明石市公共下水道 ～次代へつなぐ持続可能な下水道の構築～

事業主体名： 明石市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1) 上位計画(総合計画、生活排水処理計画、都市計画等)との整合性が確保されている。	○
2) 下水道の諸計画(合流式下水道緊急改善計画等)との整合性が確保されている。	○
3) 下水道中期ビジョンとの整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の要望等の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
2) 必要性という観点から事業内容、整備箇所の位置づけが高い。	○
II. 整備計画の効果及び効率性	
③目標と定量的指標の整合性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
④定量的指標の明瞭性	
1) 指標・数値目標が市民へ説明可能な内容となっている。	○
⑤目標と事業内容の整合性	
1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
2) 目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。	○
⑥事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 整備計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 関連する関係機関等の調整が、図られている。	○
⑧地元の機運	
1) 事業実施に向け地域も納得している。	○
2) 計画について近隣住民等との間で合意可能である。	○